お知らせ・催事５

YAIZU CITY NEWS RELEASE

活きがいい焼津

「小泉八雲」と「水木しげる」が妖精でコラボ展示
～特別展「ケルティック幻譚（げんたん）」開催～

焼津小泉八雲記念館と歴史民俗資料館では、「特別展「ケルティック幻譚：水木しげると小泉八雲が描く妖精たち」を開催します。
怪談作家として知られる「小泉八雲」のルーツを、アイルランドにおける妖精信仰にたどり、日本を代表する漫画家・妖怪研究家「水木しげる」の妖精画とともにご紹介します。

■特別展「ケルティック 幻譚（げんたん） ：水木しげると小泉八雲が描く 妖精（フェアリー） たち」

会期

７月 19 日(土)～９月 23 日(祝・火)

午前９時～午後５時

※月曜日休館

（月曜日が祝日の場合は翌平日が休館）

会場

焼津小泉八雲記念館・焼津市歴史民俗資料館
（三ケ名 1550　焼津市文化センター内）

入場無料

ピクシー 水木しげる画
（©水木プロダクション）

【小泉八雲と妖精・水木しげる】

八雲が幼少時代を過ごしたアイルランドは、ヨーロッパの中でもケルトの妖精信仰が色濃く息づく地域でした。幼少時代に乳母からケルトの妖精物語を聞かされて育った八雲は、ケルト的な多神教の世界に関心を抱き、このような体験が、日本において怪談作品を生む土壌となったと考えられます。
本展示会では、これまでの企画で取り上げたことのなかった「妖精（fairy）」に光を当て、その歴史的な背景から、芸術の素材としてのイメージ、日本の妖怪との違いや類似性に至るまでを、日本を代表する漫画家・妖怪研究家「水木しげる」の妖精画とともに紹介し、怪談作家である小泉八雲のルーツを探ります。

問合先　生きがい・交流部 文化振興課　資料館担当　藁科
℡054-620-0022　FAX054-620-0022

20250626 AM11:00